

作成日 2026 年 6 月 15 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2026-1-282

課題名 : がん関連心血管合併症における血栓症イベント評価の各種バイオマーカー評価に関する研究

1. 研究の対象

2024 年 6 月～2028 年 2 月に当機関で肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症の治療を受けられた方

2. 研究期間

2026 年 6 月 (研究実施許可日) ～2029 年 2 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 7 月 10 日

提供開始予定日 : 2026 年 7 月 10 日

4. 研究目的

今回の研究では、がん治療の患者様を含む静脈血栓症において、肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症に対する治療経過の血中指標として各種バイオマーカーの有効性を調べることを目的としています。

5. 研究方法

通常診療内で各診療科から紹介の肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症を登録する。治療開始時、治療開始 1 週間後、3 か月後 (症例に応じて 6 か月後と 1 年後) の各種バイオマーカーを評価し、治療効果と再発率の血中指標上昇の相関関係を前向きに評価する。造影 CT は放射線診断科、下肢超音波エコーは生理検査センターの読影結果を確定診断とし、血栓の治療経過をゴールドスタンダードである画像診断で新規発症、増悪、不変、改善、消失の 5 段階で評価する。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

<臨床データ>

- ①年齢、性、癌の診断・ステージ分類、使用薬剤等の臨床情報
- ②血栓症 (肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症)
- ③血栓症発症時の腫瘍の広がり (転移の有無等)、治療経過等の情報
- ④画像検査データ (造影 CT※1、造影 CT もしくは下肢超音波エコー※2)
- ⑤血液検査データ
 - ・末梢血血液検査 (WBC、RBC、HGB、PLT、HCT、MCV、MCH、MCHC)
 - ・末梢血生化学検査 (T-CHO、ALB)
 - ・腫瘍マーカー検査 (AFP、CEA、CA19-9、CEA、IL-2R、CA125※3、CA15-3※3)
 - ・循環器バイオマーカー検査 (NT-proBNP、BNP、トロポニン T)
 - ・血栓止血バイオマーカー検査 (PT、APTT、FBG、AT、TAT、FMC、D ダイマー、FDP、PIC、tPAI、TM)

※ 1 : 循環器内科対象
 ※ 2 : 血管外科対象
 ※ 3 : 女性症例のみ対象

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、WEB データベースにより共同研究機関へ提供します。

対応表は、当機関の研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

役割	氏名	所属部局・職名	共同研究における役割
研究代表者	安田 聡	東北大学病院 循環器内科 教授	立案・指示
研究責任者	坂尾 誠一郎	国際医療福祉大学 成田病院 呼吸器内科 副院長 呼吸器内科部長 呼吸器内科学教授	立案・指示
研究分担者	矢尾板 信裕	東北大学病院 循環器内科 病院講師	解析・データ収集
	杉村 宏一郎	東北大学 臨床生理学分野教授 教授	データ収集
	眞田 喬行	国際医療福祉大学 成田病院 呼吸器内科 病院准教授	データ収集
	岡谷 匡	国際医療福祉大学 成田病院 呼吸器内科 病院助教	データ収集
	梅津 道久	東北大学総合地域医療教育支援部 講師	データ収集
	小笠原 紀信	東北大学病院 血管外科 助教	データ収集
	山本 沙織	東北大学保健学科 助教	データ収集
	佐藤 大樹	東北大学医学部 循環器内科 助教	データ収集
	佐藤 遥	東北大学保健学科 助教	データ収集
	菊地 順裕	東北大学メディカル・メガバンク機構 助教	データ収集

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当機関では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費はシスメックス株式会社との共同研究契約に基づき受け入れた費用であり、血液バイオマーカーの効果を検討します。評価対象となる機器の中にはシスメックス株式会社が製造販売する機器が含まれます。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係に追加・変更が生じた場合は、所属機関において利益相反の管理を受けることにより、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研

究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院 循環器内科 病院講師 矢尾板信裕
住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
連絡先：022-717-7154 矢尾板 信裕

当機関の研究責任者：東北大学病院 循環器内科 教授 安田聡

研究代表者：東北大学病院 循環器内科 教授 安田聡

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合